

# 本日の予定

- |                      |         |
|----------------------|---------|
| 1. あいさつ・趣旨説明         | 18時00分～ |
| 2. 第3回ワークショップまでのおさらい | 18時05分～ |
| 3. 第4回ワークショップの内容     | 18時10分～ |
| 4. グループワーク・まとめ       | 18時20分～ |
| 5. 調査用紙記入            | 19時20分～ |
| 6. 終了                | 19時30分  |

# 1. あいさつ

# 全体の流れ

第1回

モデル地区の紹介  
意見の出し合い(デモンストレーション)



第2回

モデル地区の**ハード面**についてその場所の  
『重要点』『不足点』等を話し合います



第3回～  
第4回

モデル地区の**ソフト面**についてその場所の  
『必要組織・運営』『必要人員』等を話し合います



第5回

ワークショップを通して全体  
で**意見をまとめ**ます

# 第3回・第4回のワークショップの目的

## ハード面

- 重点整備項目の選定
- 整備の進行計画
- 具体的な整備内容の検討

## ソフト面

- にぎわい創出活動の検討
- まちづくり組織の発足
- 自身ができる活動の内容
- 自身の組織での役割

**まちづくりに向けたまとまり方を考える。**

## 2. 第3回ワークショップまでのおさらい

# 第1回・第2回のワークショップの内容

- まち並みの現状 → パワーポイントで確認
- 意見交換 → モデル地区について
- 意見の出し合い → ワールドカフェ方式

**討議テーマ → 北谷通り・蓮華寺通り**

## 第3回のワークショップの内容

ハード整備 → にぎわい創出は困難  
継続的にまちづくりを考え行動することが大事

『協議会』 = 住民主体のまちづくり組織

- 様々な人の参加
- 身近な問題に対応
- まちづくりに対して継続的な取り組み

協議会 → ソフト面のにぎわい創出

# グループワークでの意見

どんな「目的」に向かうか

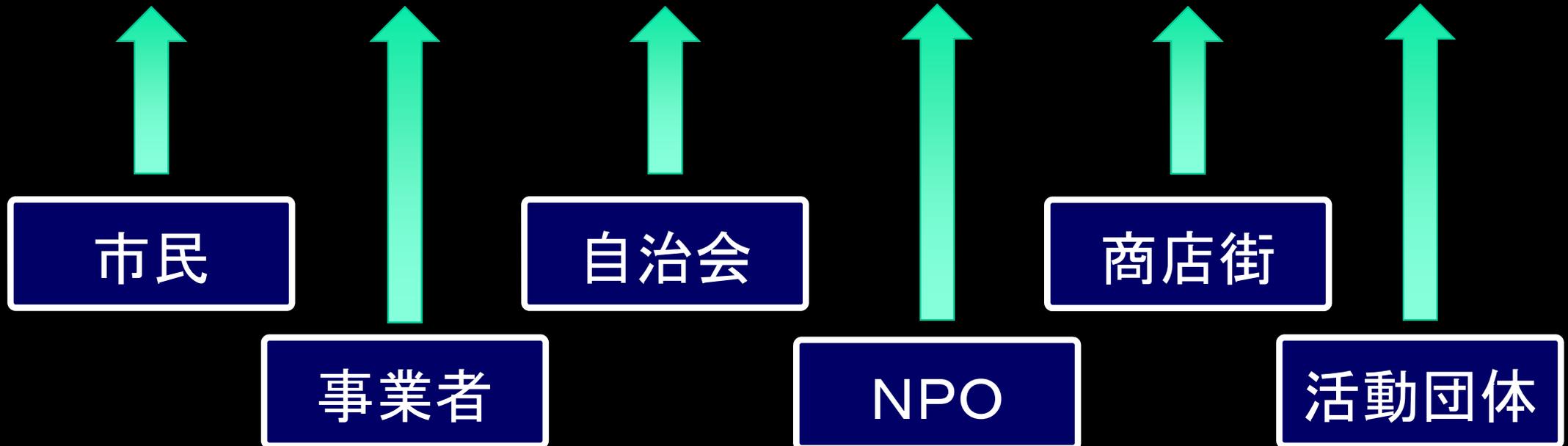
- 最終目標は「にぎわいを創出」
- 歴史文化を中心に
- 観光を軸に
- 住民に利点があるように
- 高齢者に住んでほしい
- 高額納税者に住んでほしい
- 空き地や空き家の利活用を考える
- 市民大学の人が集まれる場所が出来てほしい

**「地域住民」と「来訪者」の両者にメリット**

### 3. 第4回ワークショップの内容

# 現在のまちづくりの現状

個別の要望・陳情, 個別の活動



- それぞれの主体は目的や目標が様々で連携に難あり
- 対策実施により一定の成果を得れば、完了

➔ **継続性に限界あり**

# これからのまちづくり

関係主体が協働の関係を構築(大きな器)

市民

自治会

商店街

事業者

NPO

活動団体

- それぞれの目標を明確化
- 取り組み情報などの共有
- 継続性が高まり戦略的なまちづくりへ

明確なコンセプト

活動を一元化

# まちづくりの現状とこれから

現状

地域の問題や  
事業の取り組み



それぞれの主体は  
個別に行動

問題の解決や取り組みへの  
一定の成果をもって終了

これから

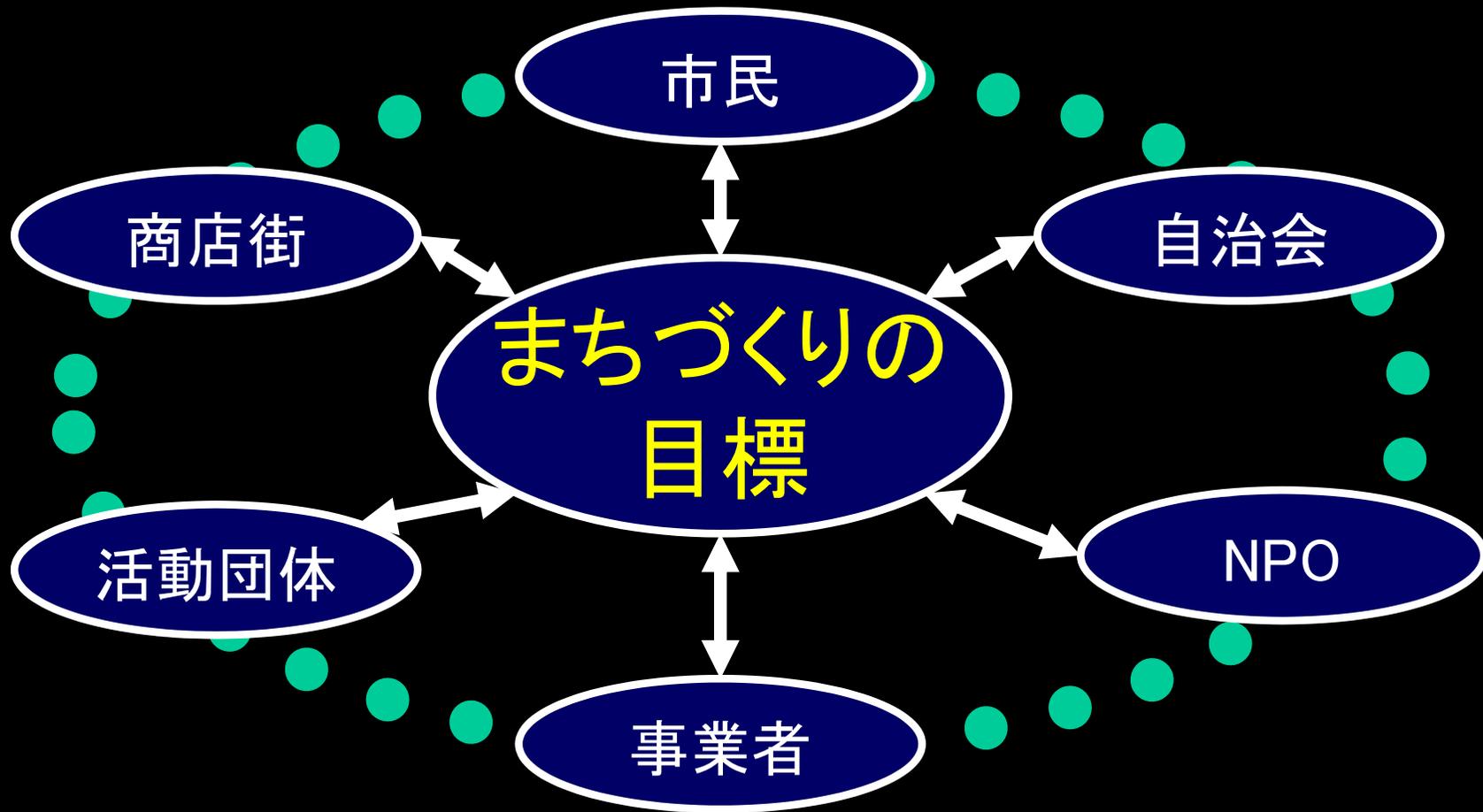
地域の問題や  
事業の取り組み



それぞれの主体が  
目標を共有し行動

問題の解決や取り組みの  
終了後も継続的に活動

# まちづくりに向けた協働のイメージ



**それぞれの立場で目標を共有し連携**

# まちづくりへのアプローチ

## 総合的なまちづくりへの展開に向けての方法

【手段1】 まちづくり協議会のような大きな器から考える

➡ 事務局が提案

【手段2】 どんな活動が必要か、活動団体を作るかを考える

➡ 第3回WSでの意見



まちづくりは、まちを「造る」「育てる」「発展させる」  
取り組みの総体



**継続的な取り組み  
実現性の高いまちづくり**

# まちづくり協議会のおさらい

## 目的

- 地域の将来を考える
- 生活環境の維持・管理
- 修景整備・景観づくり
- 安全・防犯に向けた活動

## 意味

- 自ら地域自治を考える
- 事業内の多面的意見  
の取入れ
- 継続的に活動を行える

**まちづくり協議会 = 地域の身近な問題に対応**

# まちづくり協議会への参加者と役割

- 住民 → 協議会の核 活動の中心
- 商工業者 → イベントの運営 資源の補助
- NPO → 取り組み活動を活かした協力
- 行政 → 法的な問題の緩和や補助
- 専門家 → 専門知識を活かした協力

**よりよいまち → それぞれの立場と役割で協力**

# まちづくり協議会の活動

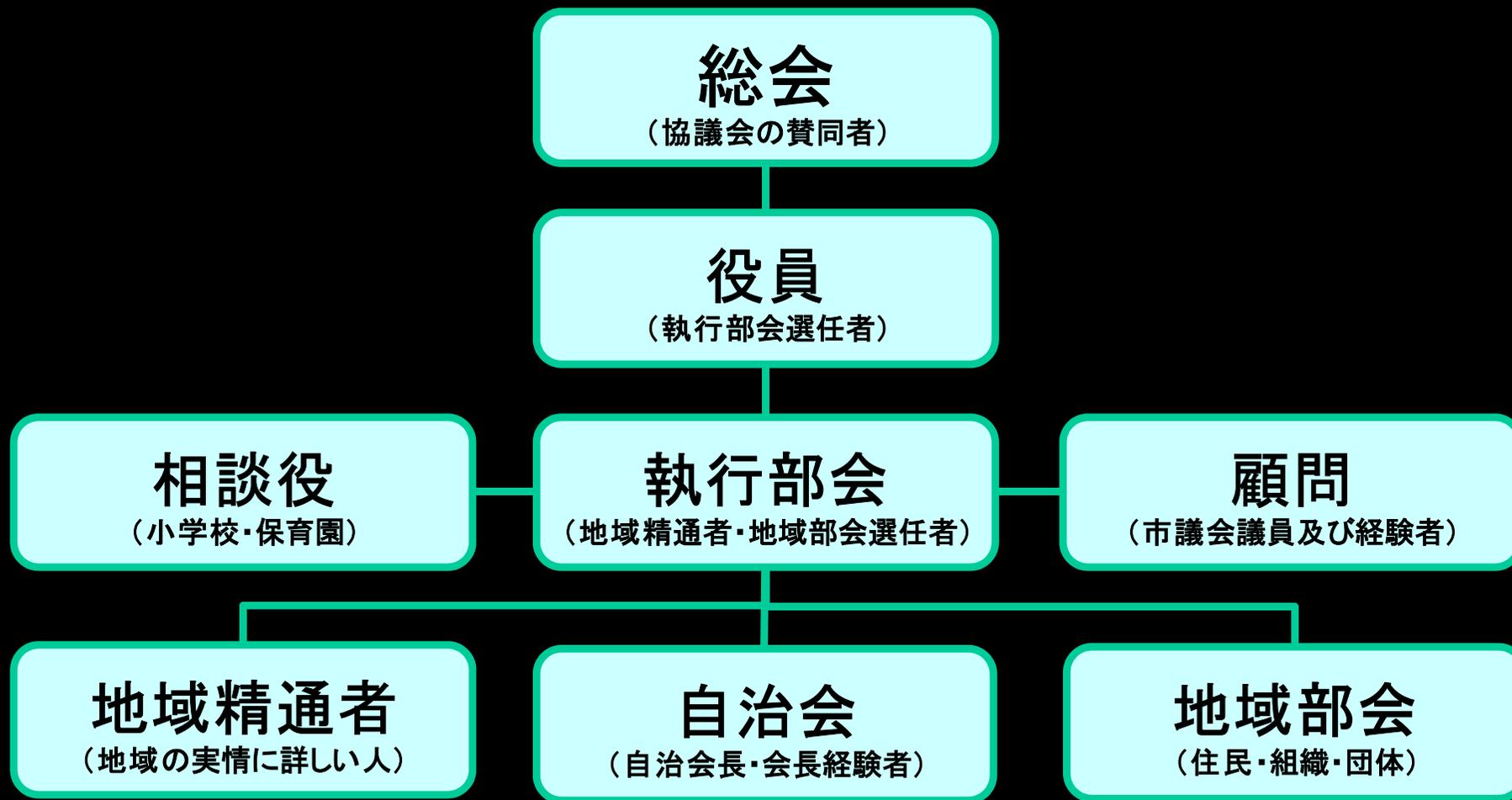
## ハード面

- 施設の整備や設置
- 公共施設の管理・運営
- 民間施設の管理・運営

## ソフト面

- 地域の交通サービス
- イベントの企画・運営
- 情報の発信・提供
- 人材の育成・支援
- 地域づくり・まちづくり

# (例)協議会の組織体制



■ 目的 → 将来も住み続けたい故郷

■ 事業 → 緑化活動 子育て相談会 など

# ソフト面の強化と協議会の必要性

ソフト面



施設の管理運営    イベントの企画運営    安全や防犯



**人々の身の回りの生活に関する取り組み**

協議会



今まで    問題に事業ごと・各団体が個別に対応



**多面的に問題解決**

# ワークショップで考えること

目的

まちづくり協議会の主軸  
(例) 定住促進 観光整備 住環境の向上 など

組織内容

ひとの関わり方  
(例) 自治会 商工業者 行政 教育機関 など

組織体制

各団体・組織の関わり方  
(例) 委員長＝自治会 書記＝商工業者 など

**目的の設定 目的の共有 → 重要**

## 4. グループワーク

# 今回のテーマ

## 「協議会内の組織体制」

例) 委員長、書記、財務、事務、実務(まちづくり活動)・・・  
どんな役割があったほうがよいか

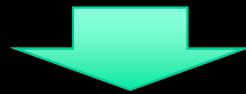
## 「協議会の参加者」

例) 近隣居住者、行田市民、行政、大学、NPO・・・  
どんな知識や経験を持っているか  
どんな活動を行っている人なのか

組織の「**役割**」に「**どんな人**」が関わる？

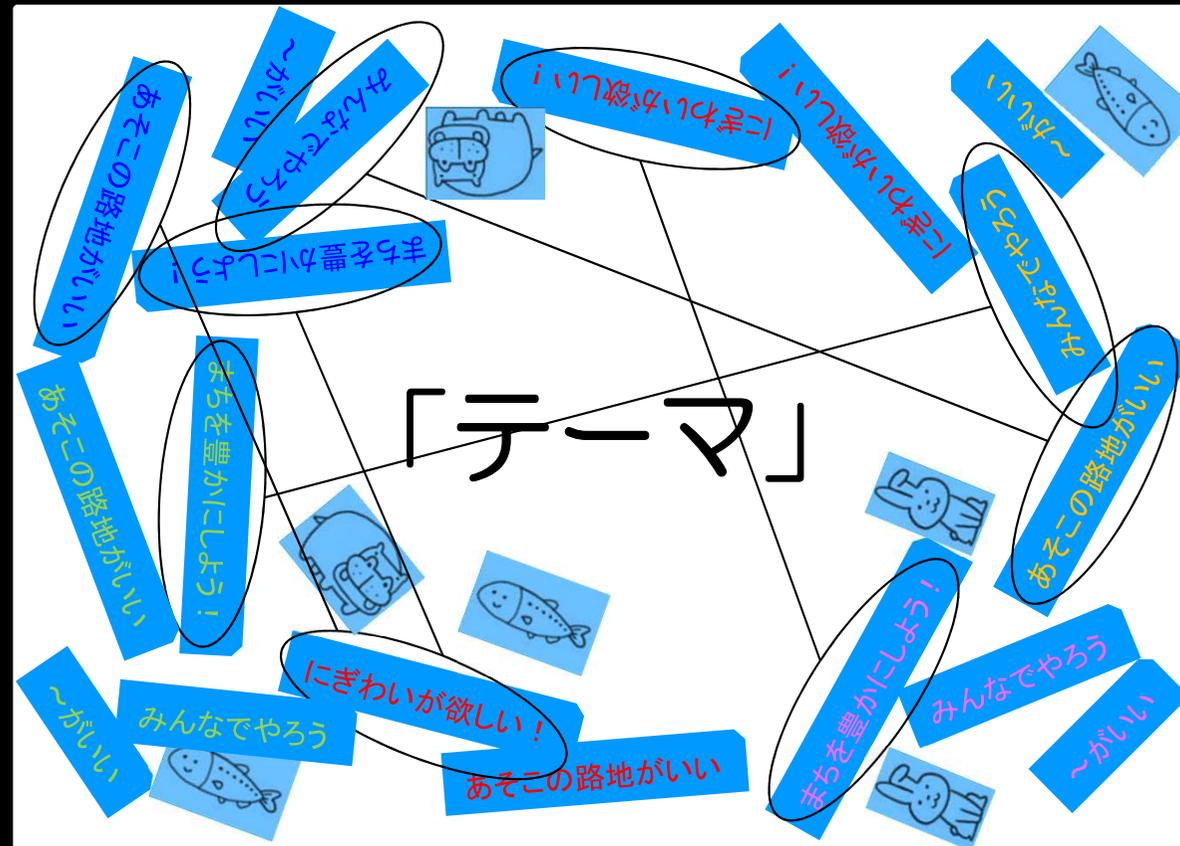
# 談話中のエチケット

1. 積極的に発言をしましょう
2. 相手の発言をきちんと聞きましょう
3. 相手の批判や否定をせず尊重し合いましょう
4. 前向きに物事を考えましょう
5. 発言が長くなりすぎないようにしましょう
6. 話が脱線しないようにしましょう
7. 発言したことは付箋に書き込んでいきましょう



**エチケットを守って楽しくやりましょう！**

# 模造紙の使い方



テーマを中心に談話し

付箋にキーワードを残しましょう

# 本日の【テーマ①】

協議会(まちづくり組織)には  
『**どんな役割があればよいか**』  
を選んで具体的に話していきましょう

例えば?...

『委員長』...全体の取りまとめを行う

『事務』...書類の作成や、活動の予定をたてる

『財務』...活動資金の歳出や、ふりわけなどを行う

『実務(まちづくり活動)』...実際に取り組みを行う

などなど...

キーワード...

**組織を動かすにはどんな役割があるのか**

# 席替えタイム

学生はそのまま『**全員移動**』してください

その時に...

**A・B・Cグループ**の人は

**A・B・Cグループ**の中で移動

**D・E・Fグループ**の人は

**D・E・Fグループ**の中で移動

## 本日の【テーマ②】

協議会(まちづくり組織)の役割に  
『どんな人が参加するか』  
を思い浮かべて書き出してみましよう

例えば?...

「委員長」...地域のことをよく知っている人

「事務」...事務仕事の経験がある人

「財務」...お金の取り扱いに長けている人

「実務」...地域活動を行いたい住民や

すでに活動に取り組んでいるNPO団体など

キーワード...

どんなチカラを持った人が役割を担うか

# 席替えタイム

学生はそのまま『**全員移動**』してください

その時に...

**A・B・Cグループ**の人は

**A・B・Cグループ**の中で移動

**D・E・Fグループ**の人は

**D・E・Fグループ**の中で移動

# 全体のまとめ

これまでの話した『**内容をまとめ**』ましょう  
最後にまとめたものを  
各テーブルで『**発表**』いたします

『同じような意見はまとめる』 『この意見はとってもいい』  
などなど...

『一番印象に残ったことをまとめましょう』

# 今後のスケジュール

日程

第5回 11月29日(土)  
報告会 12月13日(土)

場所

行田市役所 305会議室

時間

18時00分～19時30分 (1時間30分)

## 5. ふりかえりシート記入(アンケート)

# 調査にご協力をお願い申し上げます

まちにぎワークショップ振り返り調査シート（アンケート用紙）	
質問 1	あなたのお名前をご記入ください。 ( )
質問 2	あなたの性別をご記入ください。(1つに○) (1) 男性 (2) 女性
質問 3	あなたの年齢をご記入ください。 _____ 歳
質問 4	あなたの家族構成をご記入ください。 _____人 家族で、大人 _____人 子供 _____人
質問 5	あなたは本日どちらからお越しになりましたか。下の( )内にご記入下さい。 ( )市 ( )地区 ( )自治会
質問 6	あなたの職業をお選びください。(1つに○) (1)会社員・公務員 (2)自営業 (3)派遣労働者・契約社員 (4)パート・アルバイト (5)専業主婦 (6)中学生・高校生 (7)大学・短大・専門 (8)無職 (9)その他( )
質問 7	あなたの勤務地、または学校はどちらにありますか。 下からお選びください。(1つに○) (1)行田市内 (2)熊谷市 (3)羽生市 (4)秩父方面の( ) (5)東京方面の( ) (6)通勤・通学をしていない (7)その他( )
質問 8	あなたが通勤・通学の際、主に利用する移動手段についてお選びください。(1つに○) (1)自家用車(送迎も含む) (2)自転車 (3)徒歩 (4)循環バス (5)タクシー (6)電車(JR) (7)電車(秩父鉄道) (8)その他( )
質問 9	あなたの居住形態と居住年数をご記入ください。(1つずつに○) (1)一軒家 (2)団地 (3)アパート (4)マンション (5)寮 (6)その他( ) (1)5年未満 (2)5から10年 (3)10から20年 (4)21年以上
質問 10	あなたが行田市に住む理由について下からお選びください。(1つに○) (1)通勤・通学の都合上 (2)買い物しやすい (3)交通の便が良い (4)自然や町並み・環境の良さ (5)医療福祉・教育の充実 (6)防災・防犯・安心の良さ (7)先代から住んでいる (8)特に理由はない (9)その他( )
質問 11	あなたは過去にWS(ワークショップ)などに参加した経験がありますか。また、WSに参加経験のある方は参考までに、代表的なWSをひとつ( )内にご記入下さい。(1つに○) (1)参加経験なし (2)1~2回くらい (3)3~4回くらい (4)5回以上 名称または内容について分かる範囲 ( )
質問 12	あなたは市内・市外において、地域での活動を行っていますか。(いくつでも○) (1)自治会活動 (2)NPO活動 (3)ボランティア活動 (4)何もしていない (5)その他( )
質問 13	あなたが質問12で行っている活動はどのようなことを行っていますか。(いくつでも○) (1)清掃・衛生活動 (2)食品加工や販売 (3)物品制作や販売 (4)地域防災・防犯活動 (5)文化・芸能活動 (6)その他( )
質問 14	あなたは質問12で行っている活動にどのようにかかわっていますか。(1つに○) (1)代表者として活動 (2)代表者のサポートとして活動 (3)その他( )
質問 15	活動について差支えなければ団体・活動名をご記入下さい。( ) <b>&lt;現在の行田市の施策についてお聞きします。&gt;</b>
質問 16	平成25年度に策定された行田市都市計画マスタープランにおいて、行田市のまちづくりの方針が「水」「緑」「歴史」の3本柱であることを知っていますか。(1つに○) (1)知っていた (2)知らなかった (3)マスタープランを知らなかった
質問 17	平成26年度に策定された行田市しいまち並みづくりとにぎわい創出基本計画において、「界わい、まちかど」の施策展開の方針として『蓮華寺通り』『北谷通り』『駅前通り』がモデル地区として挙げられていることを知っていますか。(1つに○) (1)知っていた (2)知らなかった (3)創出基本計画を知らなかった
質問 18	現在、質問17のモデル地区をどこか維持管理を行っているか知っていますか。(1つずつに○)
1	『蓮華寺通り』 (1)周辺住民 (2)NPO団体 (3)行政 (4)知らない
2	『北谷通り』 (1)周辺住民 (2)NPO団体 (3)行政 (5)知らない
3	『駅前通り』 (1)周辺住民 (2)NPO団体 (3)行政 (6)知らない

非常に長い調査用紙で  
大変申し訳ございません

どうぞご協力の程  
お願い申し上げます

ご記入いただいた方から  
ご自由にご退席ください

**本日は最後まで  
誠にありがとうございました！**